

令和8年（2026年）第2回鹿追町議会臨時会会議録

1 議事日程 第1号

日時 令和8年（2026年）7月17日（金曜日） 午前10時00分 開 議

場所 鹿追町議会議場

日程 1 会議録署名議員の指名

日程 2 会期の決定について

日程 3 諸般の報告

日程 4 行政報告

日程 5 議案第48号 令和8年度（2026年度）鹿追町一般会計補正予算
（第3号）について

日程 6 議案第49号 瓜幕エリア自然体験留学センター新築自営線設備工事
請負契約について

2 本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

3 出席議員（10人）

1 番 佐々木康人議員	2 番 黒井 敦志議員	3 番 金子 孝伸議員
4 番 青砥 敏一議員	5 番 山口 優子議員	6 番 欠番
7 番 川染 洋議員	8 番 狩野 正雄議員	9 番 安藤 幹夫議員
10 番 清水 浩徳議員	11 番 上嶋 和志議員	

4 欠席議員（なし）

なし

5 本会議に説明のため出席したもの

町 長	喜 井 知 己
教育委員会教育長	草 野 礼 行
代表監査委員	野 村 英 雄

農業委員会会長 菊 池 輝 夫

6 町長の委任を受けて説明のため出席したもの

副 町 長	渡 辺 雅 人
総 務 課 長	武 者 正 人
総務課財政担当課長	大 西 亮 一
会 計 管 理 者	香 川 雅
総務課主幹（消防署長）	桑 折 琢 也
企 画 課 長	袈 岩 伸 彦
町 民 課 長	大 上 敦 士
子育て支援課長	米 澤 裕 恵
農業振興課長	橋 本 和 則
保健福祉課長	渡 辺 弘 樹
商工観光課長	平 山 宏 照
建設水道課長	高 橋 龍 也
建設水道課主幹	鳩 啓 二
ジオパーク推進課長	萩 生 田 訓 考
瓜 幕 支 所 長	高 井 宏 行
国民健康保険病院事務長	小 野 淳
総務課総務係長	芳 賀 凌 太 郎
総務課財政係長	鎌 田 弾

7 教育委員会教育長の委任を受けて説明のため出席したもの

学 校 教 育 課 長	田 中 朋 子
学校教育課主幹	高 嶋 幸 太
社 会 教 育 課 長	早 川 昌 映

8 農業委員会会長の委任を受けて説明のため出席したもの

事 務 局 長	津 川 修
---------	--------------

9 議会事務局職員出席者

事務局 長 東 原 孝 博
書 記 高 瀬 俊 一

令和 8 年（2026 年） 7 月 17 日（金曜日） 午前 10 時 00 分 開議

○議長（上嶋和志）

ただいまから、令和 8 年（2026 年）第 2 回鹿追町議会臨時会を開会します。

これから本日の会議を開きます。

欠席者の報告をいたします。

宇井直樹教育委員会教育長付教育政策担当主幹から、本日の会議を欠席する旨の届出がありました。

以上で報告を終わります。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

日程 1 会議録署名議員の指名

○議長（上嶋和志）

日程 1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 125 条の規定により 8 番、狩野正雄議員、9 番、安藤幹夫議員を指名します。

日程 2 会期の決定について

○議長（上嶋和志）

日程 2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日 1 日間としたいと思います。

御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

異議なしと認めます。

会期は本日 1 日間と決定しました。

日程 3 諸般の報告

○議長（上嶋和志）

日程 3、諸般の報告を行います。

議長としての報告事項はお手元に配付のとおりです。

内容を御覧の上、御了承願います。

次に、監査委員から随時監査結果報告書が提出されました。その写しをお手元に配付しておりますので、御参照ください。

これで諸般の報告を終わります。

日程４ 行政報告

○議長（上嶋和志）

日程４、行政報告を行います。

喜井知己町長。

○町長（喜井知己）

令和８年（２０２６年）第２回鹿追町議会臨時会が開催されるにあたり、行政の諸般について御報告を申し上げます。

６月１６日でありますけども、令和８年度（２０２６年度）鹿追高等学校を支える会の総会が町民ホールで開催されました。当日は役員など２８人の御参加をいただきました。教育委員会、鹿追高校の入澤校長先生それから、高校みらい留学コーディネーターの吉村先生などから高校の現況、活動内容の報告が行われたほか、今年度の事業計画、収支予算案等を承認をいただいたところであります。

６月２１日、第４回鹿追町芸術祭が町民ホールで開かれました。入場者は約１５０人と伺っております。鹿追芸術祭実行委員会の主催によりまして、白蛇姫舞保存会の白蛇姫舞のほか、民謡と和楽器の調べ、あるいは短編映画の上映、最後はオペラ名場面・ミュージカルなどが開催されたところでございます。

６月２１日ですけれども、鹿追技能士会の会員さんによる然別湖、弁天島での奉仕活動が行われました。令和６年（２０２４年）にもこの奉仕活動をやっていただいて、今回も技能士会の会員１５名、それから商工観光課職員あるいは商工会職員の計１８人で奉仕活動していただきました。今回は特に強風で倒壊した協賛名簿掲示施設の補修、鳥居の塗装等を行っていただいたところであります。夜、町内で懇親会が行われ、私も御礼の御挨拶にお伺いをしたということでございます。奉仕活動に対し、心から感謝を申し上げます。次第であります。

６月２３日には、現在造成中であります「みんなの木育広場」の記念植樹が現地で行われました。議会から議長はじめ議員さん、十勝総合振興局から産業振興部の林務課長さん、森林組合の村岡組合長さんほか沢山の方の御出席をいただいて、記念植樹としてヤマモミジ・シラカバ・キタコブシの記念植樹を行ったところであります。今後、秋口には子供たちによる記念植樹をはじめとして造成を進めて行きたいと思います。よろしく願いいたしたいと思います。

6月25日には、北海道基地協議会の中央要望がございまして、私も基地協議会役員さんと共に参加させていただきました。令和9年度（2027年度）予算に向けて、特に基地対策経費、障害防止あるいは民生安定事業の関係について範囲の拡大、採択要件等の緩和など、防衛省それから衆参国会議員さんへの要請活動を行ったところであります。

6月26日には、第25期の農業委員会さんが7月20日で任期が満了になるということで、この日第25期最後の総会が開かれたということで、その夜に慰労会がありましたので私も出席させていただきました。今回、多くの委員さんが退任するわけですが、それぞれの御功績に対する感謝を申し上げたところでもあります。次の第26期については、7月21日に総会が開催される予定となっております。

6月30日には、6月定例会で議決をいただきました新しい町固定資産評価審査委員の馬場厚子さんへ私から辞令を交付させていただきました。

7月3日でありますけれども、毎年この時期に行っております役場職員の交通安全講習会ということで、今回は若干時間を長くしてDVDの上映なども含めて、交通安全の講習会を開催したところでもあります。御承知のように職員による交通事故等もあったことから、改めて交通安全の意識の高揚を図る目的で開催させていただいたところでもあります。

7月4日には、第52回白蛇姫まつりが然別湖畔で開催されました。非常に天気にも恵まれ、多くの方に御来場いただいたところでもあります。

7月6日ですけれども、地元鹿追町の防衛要望活動で、鹿追駐屯地、北海道防衛局帯広防衛支局、それと第5旅団へ、私、それから上嶋議長、基地対策特別委員会の川染委員長をはじめ委員の皆様、自衛隊協力会女性部、自衛隊家族会それから隊友会鹿追支部ということで要請活動を行ったところでもあります。主に鹿追駐屯地の定数の維持・拡充、あるいは隊員の皆さんの処遇改善、それから自衛隊が発注する業務における地元事業者の受注機会の確保を主に要望させていただきました。また、本町の事業要望として、令和9年度（2027年度）の然別演習場障害防止対策事業の調査の継続ということで、それぞれ要望を行ったところでございます。

7月8日には、千歳市で北海道の自衛隊を支える総決起大会が開催されました。本町からも議員さんをはじめ、それぞれの協力会、協力諸団体の方を含め、職員も含めて12名で参加してまいりました。全体では550名ほどの参加だったとお聞きしております。本年中に改定が予定されている戦略3文書の改定に向けて、特に引き続き北海道の重要

性を明記していただくこと、あるいは十分な定員の確保、処遇改善、それぞれ北海道における自衛隊の体制強化を強く要望する決議も全体で採択されたところでございます。

7月10日には、北海道議会環境生活委員会の皆様が鹿追に行政視察にお越しいただきました。今回はジオパークビジターセンターでジオパークの取り組みということでございました。議会環境生活委員会の委員さん9名、そのほか事務局の皆様と共に御来場いただいたところであります。私は札幌へ出張しておりましたので、渡辺副町長それから上嶋議長にも対応いただいたところであります。

7月11日には、第70回鹿追町デーリィフェスティバルが家畜共進会場で開催されました。今回は40頭の頭数ということで、近年では多いほうと思っております。途中、雨等も降りましたが、無事にこの共進会が開催されたところであります。今年の十勝総合畜産共進会、乳牛の部が8月22日に開催されるということでございます。

7月14日ですけれども、北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会の中央要望ということで、道内の駐連協の役員さんと共に要請活動に行っていました。これについても、主に北海道における自衛隊体制の強化を求める要望、それから先ほどお話ししました自衛隊と地域コミュニティーとの連携に関する要望、この中には地元事業者への発注機会などについてもお話しさせていただいたところであります。主に自民党北海道ブロックの両議院議員に対する要望、それから防衛省に対する要望も併せて行ったところであります。

昨日7月16日、ストニィブレイン町友好訪問団がお越しになられ、歓迎会を開催したところであります。7月27日までの12日間、本町に滞在されるということで、今回のホストファミリーは町内7家庭、それから帯広市内1家庭に御協力いただくということでございます。

以上申し上げまして、行政報告といたします。ありがとうございました。

○議長（上嶋和志）

これから行政報告に対する質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

これで行政報告を終わります。

日程5 議案第48号 令和8年度（2026年度）鹿追町一般会計補正予算

（第3号）について

○議長（上嶋和志）

日程 5、議案第 48 号、令和 8 年度（2026 年度）鹿追町一般会計補正予算（第 3 号）についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

渡辺雅人副町長。

○副町長（渡辺雅人）

議案第 48 号は、令和 8 年度（2026 年度）一般会計補正予算（第 3 号）となるものです。

令和 8 年度（2026 年度）一般会計補正予算（第 3 号）は次に定めるところによるいたしまして、第 1 条は歳入歳出予算の補正であり、歳入歳出にそれぞれ 1,489 万 6,000 円を追加しまして、総額 109 億 5,823 万 3,000 円とするものであります。

補正の内容につきまして、8 ページで御説明させていただきます。

総務費、総務管理費、企画振興費で、国際交流協議会補助金といたしまして、デジタルノマド受入事業に係る滞在拠点整備のため、負担金 834 万 7,000 円の追加。

ゼロカーボン推進費で、住まいのゼロカーボン化推進事業補助金など追加のため、負担金 595 万円の追加。

款項、商工費、商工業振興費で、償還金 59 万 9,000 円の追加であります。

次に、歳入、7 ページから御説明をいたします。

款項目、地方交付税、地方交付税、地方交付税で 1,239 万 6,000 円の追加。

道支出金、道補助金、総務費道補助金、総務管理費補助金で、住まいのゼロカーボン化推進事業補助金 250 万円の追加であります。

以上、一般会計補正予算（第 3 号）について御説明を申し上げました。

御審議の上、議決を賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

○議長（上嶋和志）

これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第 48 号を採決します。この採決は挙手によって行います。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

挙手 9 名

○議長（上嶋和志）

挙手多数であります。

本案は、原案のとおり可決されました。

日程 6 議案第 49 号 瓜幕エリア自然体験留学センター新築自営線設備工事
請負契約について

○議長（上嶋和志）

日程 6、議案第 49 号、瓜幕エリア自然体験留学センター新築自営線設備工事請負契約についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

渡辺雅人副町長。

○副町長（渡辺雅人）

議案第 49 号は、瓜幕エリア自然体験留学センター新築自営線設備工事請負契約についてであります。

地方自治法第 96 条第 1 項第 5 号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定により、議会の議決を求めるといたしまして、契約の目的は、瓜幕エリア自然体験留学センター新築自営線設備工事であります。

契約の方法は指名競争入札でありまして、指名業者は、谷・菅原経常建設共同企業体、伊藤組土建株式会社、株式会社振興電気、株式会社北口電器商会、相互電業株式会社、大昭電気工業株式会社、川岸電設株式会社、以上 7 者を指名し、6 者が辞退したため、1 者により 7 月 13 日に入札を執行いたしました結果、入札金額を 2 億 7,918 万円といたします、札幌市中央区北 4 条西 4 丁目 1 番地、伊藤組土建株式会社、代表取締役社長、大谷正則氏が最低入札者となりましたので、現在、仮契約を締結中であります。なお、落札率は 96.99%であります。

以上、瓜幕エリア自然体験留学センター新築自営線設備工事請負契約について御説明申し上げました。

御審議の上、議決を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（上嶋和志）

これから質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。これから討論を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第 49 号を採決します。この採決は挙手によって行います。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

挙手 8 名

○議長（上嶋和志）

挙手多数であります。

本案は、原案のとおり可決されました。

以上で本日の日程は全部終了しました。

ここで、菊池輝夫農業委員会会長から発言を求められておりますので、これを許します。

菊池輝夫農業委員会会長。

○農業委員会会長（菊池輝夫）

このたび、鹿追町農業委員会の改選におきまして、私は退任させていただくこととなりました。この選出がまだ選挙であった平成 23 年（2011 年）に初当選させていただき、以来ここまで 5 期 15 年間、うち後半 3 期 9 年間は会長職を拝命し、この議会の説明員の席にも着かせていただきました。自分の所管以外の町政全般について勉強する機会をいただきましたことを大変ありがたく思っている次第であります。

会長在職中、幸いにも十勝に出る機会をいただき、他町の会長さんたちと沢山の情報交換をしました。その中で気づいたことを一つ御紹介させていただきたいと思います。それは、鹿追町農業委員会は、昔も今も先進的な組織であるということです。

昭和 38 年（1963 年）に始まった交換分合は約 50 年間続き、北海道の先進地と言われるほどに今も語り継がれています。

また、この実績から積み上げられた、町内各地に設定される農地の標準価格は、今も地価の農地価格の安定に貢献しております。

最近では、あっせんにおける全町公募や、土地評価の公平を期するため細分化の取組、また、直近では、年中受け付けておりましたあっせん時における申込みの一元化など、他町村ではまだまだ実践していない独自の取り組みも多々あります。

我が農業委員会は、他町に誇れるすばらしい組織であることを再発見し、私自身それに近づくべく微力ながら努めてまいりました。

第26期新体制は新人9人というフレッシュな組織でスタートいたします。農業を取り巻く状況は変わらず厳しいものがありますが、皆様方の変わらぬ御指導をいただきますようここにお願い申し上げる次第であります。

農業委員会会長職には、まだまだ不完全な私でしたが、何とかゴールにたどり着きました。皆様の御協力と御支援に感謝、感謝の気持ちでいっぱいであります。

9年間、本当にありがとうございました。

○議長（上嶋和志）

ここで、町長から発言を求められておりますので、これを許します。

喜井知己町長。

○町長（喜井知己）

議長のお許しをいただきましたので、私からも一言御挨拶させていただきたいと思っております。

まず、皆さんも御承知かと思いますが、東京都台東区議会の石川義弘議長が、7月8日に享年72歳で御逝去されたわけであります。本町と台東区の関係については、現在、特定分野、産業・環境分野での連携協定、あるいは災害時相互応援協定を締結している状況でございます。このような関係に至るまでの経過をご存じの方もいらっしゃるかと思いますけれども、台東区議会の皆様の強い後押し、その中でもとりわけ石川議長には、本町にも何度も御来町もいただきましたし、本来であれば9月上旬にも来ていただく予定でありました。突然の訃報で本当に驚いておりますが、これまでの本町との関係に多大な御尽力をいただいたことに心から敬意と感謝を申し上げますと共に、謹んで御冥福をお祈り申し上げます次第でございます。今日、明日で通夜、葬儀が執行されるということで、上嶋議長と渡辺副町長が参列させていただく予定になっております。

それからただ今、菊池輝夫農業委員会会長から御挨拶いただきました。

9年間、議会の説明員として、この議会の場でも幾度となく答弁の機会があったと承知しております。任期は7月19日までであり、任期の最終日近くまで御公務に就いていただいたということでございます。菊池会長からのお話がありました、平成23年（2011年）、第21期農業委員に当選され、御本人からお話があったとおり、当時公職選挙法準用ということで、恐らく今回委員さんが大幅に交代をされますけれども、新しい26期の委員さんの中では公職選挙法の時代を経験された委員さんは多分一人だけかなと思います。23期から公職選挙法準用から町長の任命制に変わったということであります。委員として5期15年間、とりわけ23期からは会長として3期9年間お務めいただきました。

令和2年（2020年）から、十勝農業委員会連合会の副会長を3年間お務めいただき、特に農業経営基盤強化促進法、あるいは農地関連法等の改正がございまして、よくあることですが、全国一律の改正が行われる中で北海道の実態と合わないということもございました。こういった問題に関して、十勝農業委員会連合会の役員さんと共に国等に農村現場の声を届けていただく重要な役割も果たしていただいたと認めているところであります。

地元での関係については御本人からのお話があったとおりでございます。農業委員会の関係の取り組みについて積極的に取り組んでいただきました。また、将来の農業経営体確保を見据えた次世代農業経営対策協議会の議論も先導していただきました。このことに関してはまだまだ協議が必要ですが、議論の先鞭をつけていただいたと思っています。

5期15年にわたる農業委員としての功績は誠に顕著でございます。心から敬意と感謝を申し上げる次第でございます。

菊池会長には、農業委員のお仕事だけでなく、現在も社会教育委員、文化財保護審議会委員、国民健康保険運営協議会委員等の公職もお務めいただいております。

また、昨年ストニィプレイン町での姉妹都市提携40周年記念行事にも公職者として、私も御一緒させていただきましたけれども、御参加いただいたところであります。公職者として町の様々な式典・行事にも積極的に御参加いただいているところであります。

今回、農業委員は御退任されますが、まだまだ他の公職もお務めいただいているところでもございます。今後とも本町のまちづくりの様々な場面で御指導、御助言をいただきたい、これをお願い申し上げまして、私からの挨拶といたします。

どうもありがとうございました。

○議長（上嶋和志）

本日は、これで閉会します。

閉会 10 時 32 分